

様式第1号(第7条関係)

特定施設(ばい煙・~~粉じん・汚水・廃液~~)設置(使用)届出書(記入例)

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 金沢市長

届出者 住 所 金沢市〇町〇丁目〇番〇号

氏 名 (株)金沢製作所

代表取締役 金沢太郎

金沢市環境保全条例第29条第1項(~~第30条第1項~~)の規定により、次のとおり届け出ます。

事業場又は工場の名称	(株)金沢製作所	△特定施設の構造	別紙のとおり
事業場又は工場の所在地	金沢市〇町〇丁目〇番〇号	△特定施設の使用及び管理の方法	別紙のとおり
特定施設の種別	① ばい煙 2 粉じん 3 汚水・廃液	△公害の防止の方法	別紙のとおり
業 種	機械器具製造	△排出水の汚染状態及び量	別紙のとおり
※整理番号		※施設番号	
※受理年月日	年 月 日	※審査結果	

備考

- 届出者の住所及び氏名の欄には、法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名を記載してください。
- 特定施設の種類の欄には、ばい煙、粉じん又は汚水・廃液のいずれかに〇印を付け、金沢市環境保全条例施行規則別表第1に掲げる項番号及び名称を記載してください。
- △印の欄の記載については、別紙を使用し、次の区分によってください。

項目		特定施設の構造	特定施設の使用及び管理の方法	公害の防止の方法	排出水の汚染状態及び量
ばい煙		別紙1-1	別紙1-2	別紙1-3	
粉じん	石綿によるものを除く。	たい積場	別紙2		
		その他	別紙3		
	石綿によるものに限る。		別紙4-1	別紙4-2	別紙4-3
汚水・廃液		別紙5-1	別紙5-1	別紙5-2	別紙5-3

- ※印の欄には、記載しないでください。
- 事業場又は工場の付近の見取図、敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置を添付してください。

## 別紙1-1

## ばい煙に係る特定施設の構造

事業場又は工場における施設番号	1	
名称及び型式	ボイラー	
設置年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日
着手予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
規模・能力	伝熱面積(m <sup>2</sup> )	5.5m <sup>2</sup>
	燃料の燃焼能力(重油換算 l / h)	40l/h
	原料の処理能力(t/h)	
	火格子面積又は羽口面断面積(m <sup>2</sup> )	
	変圧器の定格容量(KVA)	
	焼却能力(kg/h)	
	乾燥施設の容量(m <sup>3</sup> )	

## 備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 規模・能力の欄には、金沢市環境保全条例施行規則別表第1の中欄に掲げる施設の当該右欄に規定する項目について記載してください。
- 3 特定施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

## ばい煙に係る特定施設の使用の方法

事業場又は工場における施設番号	1			
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	9時～16時 時間/回 回/日 日/月		時～時 時間/回 回/日 日/月
	季節変動			
原材料(ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類			
	使用割合			
	原材料中の成分割合(%)	硫黄分 カドミウム分	鉛分 フッ素分	硫黄分 カドミウム分 鉛分 フッ素分
	1日の使用量			
燃料又は電力	種類	A重油		
	燃料中の成分割合(%)	灰分	硫黄分 0.84%	窒素分
	発熱量	10,870kcal		
	通常の使用量	35L/h		
	混焼割合			
排出ガス量(Nm <sup>3</sup> /h)	湿り	最大 478.2	通常 418.4	最大 通常
	乾き	最大	通常	最大 通常
排出ガス温度(°C)	200°C			
排出ガス中の酸素濃度(%)				
ばい煙の濃度	ばいじん(g/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	硫酸化物(容量比 ppm)	最大	通常	最大 通常
	カドミウム及びその化合物(mg/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	塩素(mg/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	塩化水素(mg/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	フッ素、フ化水素及びフ化珪素(mg/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	鉛及びその化合物(mg/Nm <sup>3</sup> )	最大	通常	最大 通常
	窒素酸化物(容量比 ppm)	最大	通常	最大 通常
ばい煙量	硫酸化物(Nm <sup>3</sup> /h)	最大 0.20	通常 0.17	最大 通常
参考事項				

## 備考

- 1 原材料中の成分割合(%)の欄及び燃料中の成分割合(%)の欄の記載に当たっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにしてください。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 3 ばい煙の濃度は、ばい煙処理施設がある場合は、処理後の濃度としてください。
- 4 参考事項の欄には、ばい煙の排出状況に著しい変動のある施設についての1工程中の排出量の変動の状況を記載してください。

公害の防止(ばい煙の処理)の方法

ばい煙処理施設の事業場又は工場における施設番号		1			
処理に係る特定施設の事業場又は工場における施設番号		1			
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式		煙突			
設置年月日		〇〇年〇〇月〇〇日		年 月 日	
着手予定年月日		〇〇年〇〇月〇〇日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日	
処理能力	排出ガス量(Nm <sup>3</sup> /h)	最大	478		
		通常	418		
	排出ガス温度(°C)	処理前			
		処理後	200		
	ばいじん(g/Nm <sup>3</sup> )	処理前			
		処理後			
	硫酸化物(容量比 ppm)	処理前			
		処理後			
	カドミウム及びその化合物(mg/Nm <sup>3</sup> )	処理前			
		処理後			
	塩素(mg/Nm <sup>3</sup> )	処理前			
		処理後			
	塩化水素(mg/Nm <sup>3</sup> )	処理前			
		処理後			
	濃度	フッ素、フ化水素及びフ化珪素(mg/Nm <sup>3</sup> )	処理前		
			処理後		
	鉛及びその化合物(mg/Nm <sup>3</sup> )	処理前			
		処理後			
窒素酸化物(容量比 ppm)	処理前				
	処理後				
ばい煙量	硫酸化物(Nm <sup>3</sup> /h)	最大	処理前		
		処理後	0.20		
		通常	処理前		
		処理後	0.18		
補集効率%	ばいじん				
	硫酸化物				
	カドミウム及びその化合物				
	塩素				
	塩化水素				
	フッ素、フ化水素及びフ化珪素				
	鉛及びその化合物				
窒素酸化物					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等		9時~16時 時間/回 回/日 日/月	時~ 時間/回 回/日 日/月	
	季節変動				
排出口の実高さ Ho(m)		20m×50cm φ			
補正された排出口の高さ He(m)		20.31m			
排出速度(m/s)		1.1m			

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度としてください。
- 3 補正された排出口の高さ He は、大気汚染防止法施行規則第 3 条第 2 項の算式により算定してください。
- 4 ばい煙処理施設の構造図、配置図及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

別紙2

粉じん(石綿によるものを除く。)に係る特定施設(たい積場)の  
構造並びに使用及び管理の方法

事業場又は工場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模・能力	面積(㎡)		
	たい積能力(t)		
たい積物の種類、性状及び通常の年間延べたい積量(t/年)			
使用及び管理の方法	たい積場がその中に設置されている建築物の概要		
	散水	装置の種類・型式・基数	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	
		散水の方法	
	防じんカバーの設置状況		
	薬液散布	薬液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	
		散布の方法	
	締固め	装置の種類・型式	
方 法			
その他	方 法		

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 たい積物の種類、性状及び通常の年間延べたい積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べたい積量について記載してください。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量(例えば散水の場合は、水量1/t)、実施頻度等を記載してください。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載してください。
- 5 特定施設及び粉じんの飛散防止のための装置の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

## 別紙3

粉じん(石綿によるものを除く。)に係る特定施設(粉砕機、  
摩砕機、ふるい)の構造並びに使用及び管理の方法

事業場又は工場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模・能力	原動機の定格出力(kW)		
	処理能力(t/h)		
処理対象物の種類及び通常の間月間処理量(通常)(t/月)			
使用及び管理の方法	粉砕機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		
	集じん機	集じん機の種類・型式	
		集じん機効率(%)	
		送風機の原動機出力(kW)	
	散水	装置の種類・型式	
		装置の能力(m <sup>3</sup> /h)	
		処理量当たり散水量(l/h)	
	防じんカバーの設置状況		
	その他	方 法	

## 備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載してください。
- 3 特定施設及び粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

## 別紙 4-1

## 粉じん(石綿によるものに限る。)に係る特定施設の構造

事業場又は工場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規模・能力	原動機の定格出力(kW)		
	原料の処理能力(t/h)		

## 備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 特定施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

別紙 4-2

粉じん(石綿によるものに限る。)に係る特定施設の使用状況

事業場又は工場における施設番号			
使用状況	使用工程		
	1日の使用時間及び月使用日数等	時～時 時間/回回/日日/月	時～時 時間/回回/日日/月
	季節変動		
原材料	種類		
	各原材料の使用割合		
	各原材料の通常の日々の使用量(t/日)		
	各原材料の通常の間月の使用量(t/月)		

備考 原材料の欄は、工程別に記載してください。粉じんを含有する製品を原材料として使用する場合には、当該原材料中の当該粉じんの割合を原材料の種類に記載してください。



別紙 4-3

公害の防止(粉じん(石綿によるものに限る。))の処理又は飛散の防止の方法

粉じんを処理し、又は粉じんの飛散を防止するための施設の事業場又は工場における施設番号			
処理又は飛散の防止に係る特定施設の事業場又は工場における施設番号			
粉じんを処理し、又は粉じんの飛散を防止するための施設の名称			
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
処理又は飛散の防止の方法	集じん機	集じん機の種類・型式	
		集じん機効率(%)	
		集じん容量(m <sup>3</sup> /min)	
		補集粉じん取出方法	
		補集粉じん払落とし機構の種類	
		送風機	原動機出力(kW)
		送風量(m <sup>3</sup> /min)	
		排出口の高さ(m)	
		排出口から敷地境界までの距離(m)	
		維持管理方法	
	散水	装置の種類・型式	
		散水の方法	
	その他	種類	
方法			
参考事項			

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 集じん機の補集粉じん取出方法の欄には、取出方法の入力又は動力の別、取出しの周期等を記載してください。
- 3 集じん機の補集粉じん払落とし機構の種類の場合は、粉じん払落とし機構の自動式又は手動式の別を記載してください。
- 4 集じん機の維持管理方法の欄には、定期点検の実施頻度、ろ過集じん機のろ布の交換頻度等を記載してください。
- 5 散水の方法の欄には、散水量、散水時間、散水の実施頻度等を記載してください。
- 6 その他の欄には、建屋開口部の密閉化、建屋等の清掃等の対策を記載してください。
- 7 参考事項の欄には、廃棄物として処理される粉じんの保管及び処分の方法等を記載してください。
- 8 粉じんの処理又は粉じんの飛散の防止のための装置(フードを含む。)の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

## 汚水・廃液に係る特定施設の構造及び使用の方法

事業場又は工場における施設 番 号			
特定施設	名 称		
	型 式		
	構 造		
	主 要 寸 法		
	能 力		
設 置 年 月 日			年 月 日
着 手 予 定 年 月 日			年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使用状況	1 日 の 使 用 時 間	時～ 時	時～ 時
	使 用 時 間 間 隔		
	季 節 変 動		
原材料	種類と 1 日の使用量 (kg/日)		
	使 用 方 法		
排 水 量(m <sup>3</sup> /日)			
排 水 の 水 質			

備考 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。

## 公害の防止(汚水・廃液の処理)の方法

処理施設の事業場又は工場における施設番号										
処理に係る特定施設の事業場又は工場における施設番号										
設置年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
着手予定年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
使用開始予定年月日		年	月	日	年	月	日	年	月	日
処理施設	名称・型式									
	構造・寸法									
	能力									
	処理の方法									
処理に要する消耗資材と量(kg/日)										
使用状況	1日の使用時間	時～時				時～時				
	使用時間間隔									
	季節変動									
		処理前		処理後		処理前		処理後		
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
排水量(m <sup>3</sup> /日)										
排水の水質	水素イオン濃度(PH)									
	生物化学的酸素要求量(BOD)(ppm)									
	浮遊物質(SS)(ppm)									
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(油分)(ppm)									
残さ	種類と1月の量(t)									
	処理の方法									

## 備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載してください。
- 2 処理施設の構造図、配置図及びその主要寸法を記入した概要図を添付してください。

排水水の汚染状態及び量

排水口の位置					
		通常	最大	通常	最大
排水量(m <sup>3</sup> /日)					
排水 水 の 水 質					
参考事項					

備考 排水口及び排出先の河川又は用排水路の図面を添付してください。